

Webexコールに登録されているMPP電話機のPRTを手動で生成する

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[MPP電話のWebアクセスの有効化](#)

[デバイスからのPRTの生成](#)

[Web GUIからのPRTログの取得](#)

はじめに

このドキュメントでは、Webex通話に現在登録されているMPP電話からPRTログを取得する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Webex Calling
- コントロールハブ
- マルチプラットフォーム電話(MPP)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、マルチプラットフォーム電話のみに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

Control HubからProblem Report Tool(PRT)ログを取得しようとして失敗した場合は、MPPデバイスからPRTログを手動でダウンロードする方法を理解する必要があります。

MPP電話のWebアクセスの有効化

デフォルトでは、Webex通話では、デバイスがコントロールハブにオンボーディングされると、Webアクセスが無効になります。これを有効にするには、Control Hub > Devicesに移動し、Webアクセスを有効にするデバイスを選択します。

デバイスを選択したら、Device Settings:

9 of 10 total lines available

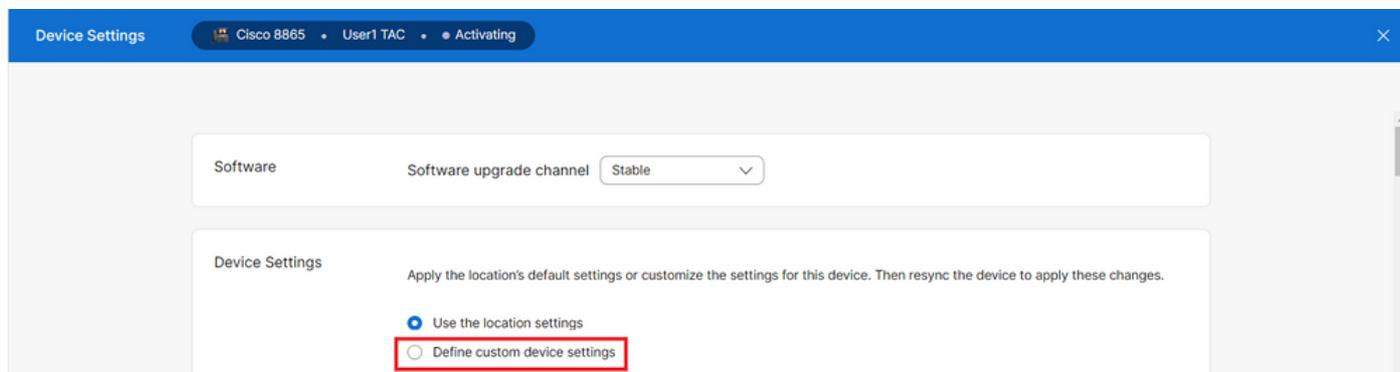
-  Configure Lines Manage >

-  Configure Layout Manage >

-  Device Settings Manage >

デバイスの設定1

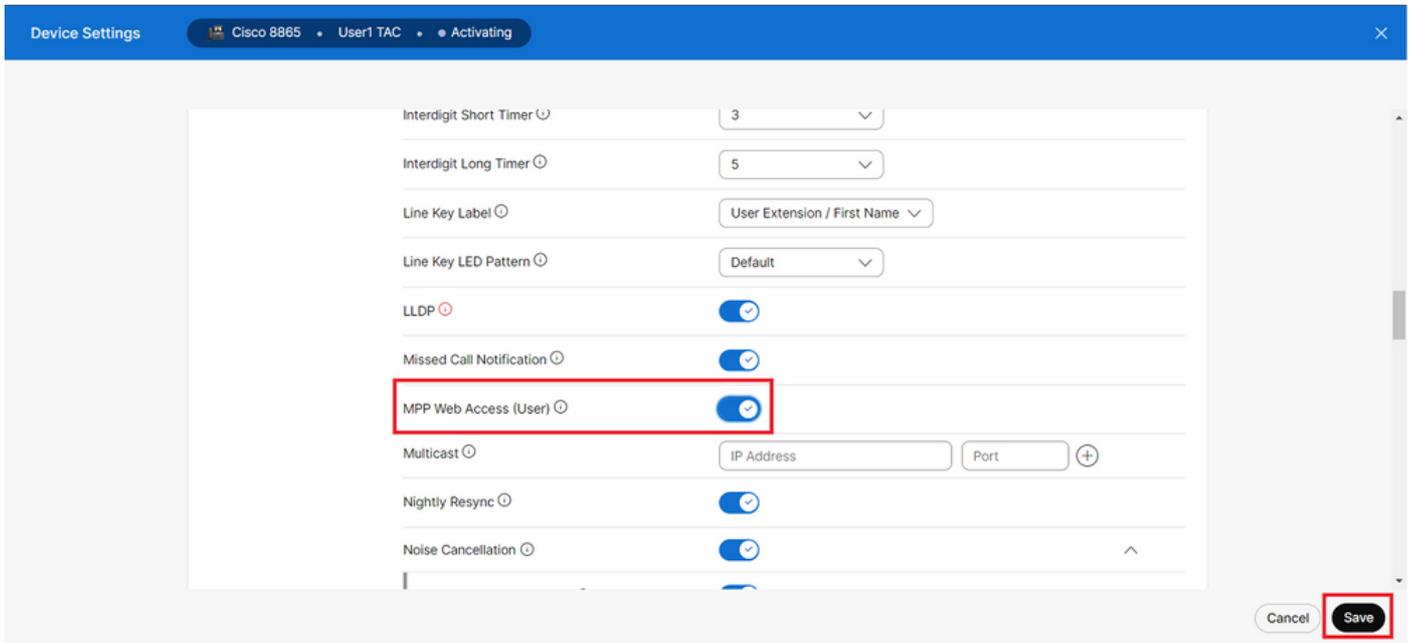
デフォルトでは、デバイスはロケーション設定を使用します。最初に、カスタム設定を使用するようにデバイス設定を変更する必要があります。



デバイスの設定2

選択すると、カスタム設定を使用できるようになります。

ページを下にスクロールし、オプションMPP Web Access (User)を探し、トグルを有効にして、Saveをクリックします。

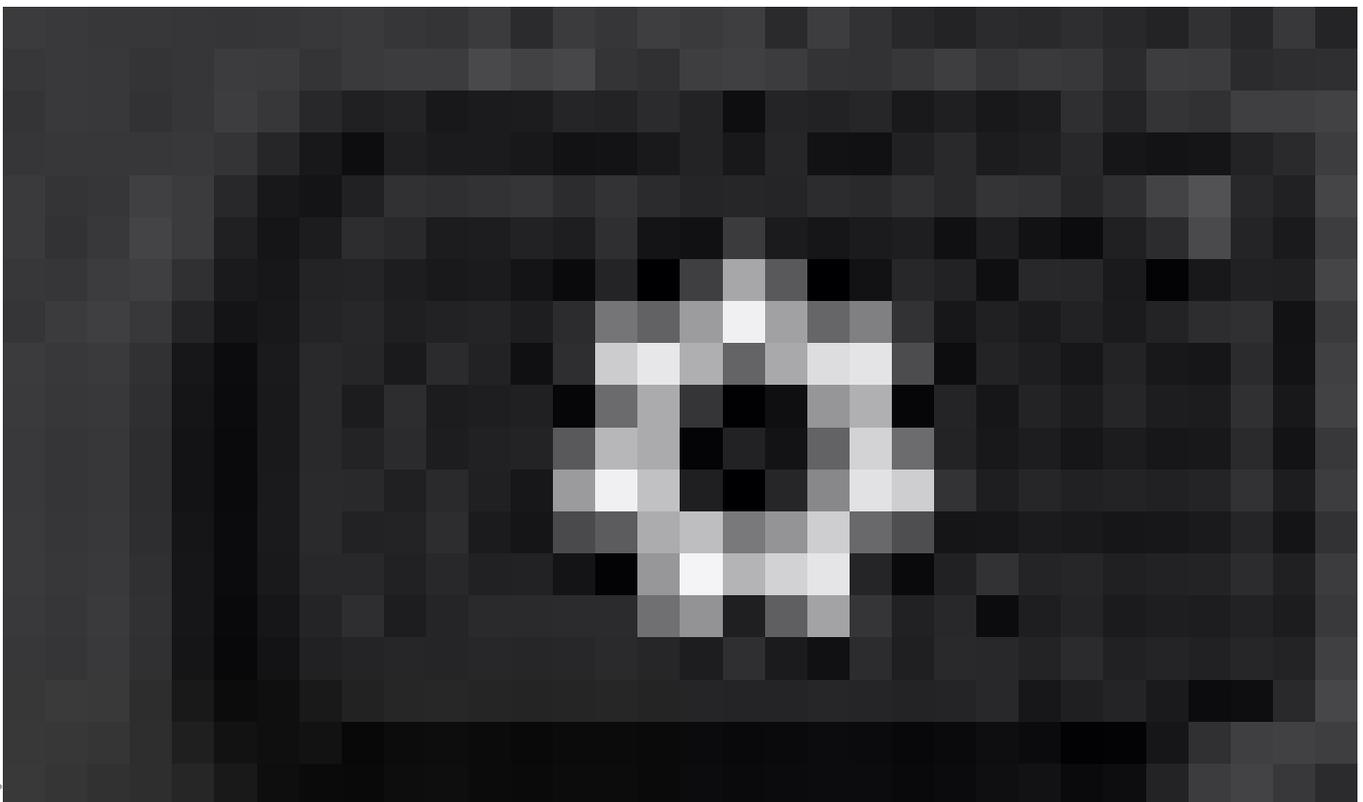


MPP Webアクセス (ユーザ)

新しい設定を行うには、デバイスをリポートする必要があります。

デバイスからのPRTの生成

ステップ1：デバイスで、ボタApplications



アプリ
ケーションボタン

をクリックします。

ステップ 2 : に移動します Status > Report Problem。

ステップ 3 : 問題の日付と時刻を入力します。

ステップ 4 : リストから説明を選択します。

ステップ 5 : クリック Submit。

Web GUIからのPRTログの取得

ステップ 1 : https://IP_ADDRESS_PHONE/にログインします。



注:IPアドレスが不明な場合は、Settings > Status > Network Status > IPv4 Statusから取得できます。

ステップ 2 : ページで初めて警告メッセージが表示されたら、Advancedを選択します。



Your connection is not private

Attackers might be trying to steal your information from **10.152.212.70** (for example, passwords, messages, or credit cards). [Learn more](#)

NET::ERR_CERT_AUTHORITY_INVALID



To get Chrome's highest level of security, [turn on enhanced protection](#)

Advanced

Back to safety

警告メッセージ1

次に、Proceed to 10.152.212.70 (unsafe)をクリックします。



Your connection is not private

Attackers might be trying to steal your information from **10.152.212.70** (for example, passwords, messages, or credit cards). [Learn more](#)

NET::ERR_CERT_AUTHORITY_INVALID

Hide advanced

Back to safety

This server could not prove that it is **10.152.212.70**; its security certificate is not trusted by your computer's operating system. This may be caused by a misconfiguration or an attacker intercepting your connection.

[Proceed to 10.152.212.70 \(unsafe\)](#)

警告メッセージ2

ステップ 3 : Info > Debug Infoに移動します。PRTログをダウンロードします。リンクを右クリックし、ログをダウンロードする Save link as... を選択します。

The screenshot shows the Cisco IP Phone for 3rd Party Call Control CP-8841-3PCC Configuration Utility Web GUI. The 'Debug Info' tab is selected, displaying a list of debug messages. A context menu is open over the 'Prt File' link, with 'Save link as...' highlighted.

Debug Message	Link
Debug Message 1:	m6s1806s
Debug Message 2:	m6s1806s.0
Debug Message 3:	m6s1806s.1
Debug Message 4:	m6s1806s.2
Debug Message 5:	m6s1806s.3
Debug Message 6:	m6s1806s.4
Debug Message 7:	m6s1806s.5
Debug Message 8:	m6s1806s.6

Report Problem: [Generate PRT](#) Prt File: [prt300.tar.gz](#)

Web GUI

これで、PRTログがPCにダウンロードされました。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。